うきは市立福富小学校　学校通信
福が富む
Fukudomi is full of happiness !
令和8年10月1日（木）
第 6 号
文責　校 長　井上 知巳

人権学習参観 ありがとうございました

先日は、人権学習参観・学級集会への多数のご参加ありがとうございました。

福富小学校では、さまざまな教育活動の中で、認め合う集団づくりや分かる学習づくりを通して、「豊かな感性」「自尊感情」「確かな人権意識」を育んでいます。子どもたちの学習の振り返りを紹介します。

１年生　学級活動
「ちがうところとおなじとこ」



ひととちがうことは、だめなことじゃなくてすてきなことでした。

ちがってもいいことがわかりました。

２年生　学級活動「あしあと」



どんな人でも大切な人ってわかった。

どんなじぶんでもじぶんだと思いました。

それぞれの足あとでがんばっている。

３年生　総合的な学習の時間
「みつめよう　わたしたちのくらし」



決めつけはよくないし、自分も決めつけられたらいやだから、しない。

話を聞かないで、はんだんするのは、よくない。

４年生　学級活動「小さな一言から」



みんなを助けたいという思いを強くもちたい。

ゆうきを出そうと思った。登場人物のようになりたい。

５年生　学級活動「権利の熱気球」



人それぞれ大切な権利は違うから、それぞれ相手の権利を認め合い、大切な権利を守り合うことが大切だということが分かりました。

６年生　学級活動「ひょうたん島問題」



個性や文化、気持ちを理解することが大切だと思った。

互いを認め合うことの難しさが分かったし、認め合うことが大切だと思った。

運動が「好き」をふやすコラボ企画

体育委員会と保健委員会がコラボして、運動「好き」をふやす遊びや運動を企画しました。参加したみんなは、いっぱい体を動かし「また、やりたい。」と笑顔が広がりました。





令和8年熊本地震義援金 ご協力ありがとうございました。

昨日の全校集会でご協力いただいた義援金５１６１２円を社会福祉協議会会長　髙山敏枝さまに渡しました。



髙山さまから熊本の様子や多くの人の行動や心が、被災した現地の人々の生きる力になっていることを聞きました。

名前も顔も知らない誰かのために自分ができることをやろうとする福富小みんなの心のあたたかさ、すてきです。

多くのご協力、ありがとうございました。